

## 令和5年度第2回下町集会所運営委員会 会議録

- 1 名 称 令和5年度第2回下町集会所運営委員会
- 2 開催日時 令和6年2月20日（火）18：30～
- 3 開催場所 下町集会所 集会室 公開・一部非公開・非公開
- 4 出席者  
出席委員 前田委員長、榎本副委員、本橋副委員、小林委員、鳥井委員、近藤委員  
欠席委員 松井委員、川名委員  
事務局 生涯学習文化課：塚越課長、柴田社会教育主事、平野係長  
上総公民館：森本副館長  
教育センター：織本主査
- 5 傍聴人 なし
- 6 会議概要
  - (1) 委員長あいさつ（前田委員長）
  - (2) 生涯学習文化課長あいさつ（塚越課長）
  - (3) 報告事項（事務局より説明）
    - ① 令和5年度下町集会所管理・利用状況について（平野）

2回の運営委員会と2回の草刈を行った。集会所の利用状況は、令和6年2月16日時点で27回205人の利用があった。

管理経費については、集会室のエアコン修繕のため、不足額を消耗品費や他の事業予算から流用して修繕を行った。また、燃料費としてガス代が不足する見込みで、額が確定した後、食糧費から流用して執行する予定である。
    - ② 令和5年度学校人権教育推進事業について（織本）

君津市学校人権教育研究協議会を9月に開催。生涯学習文化課と共催で、認定NPO法人PIECES代表理事により「子どもの小さなサイン、どう受け止めていますか？～やさしい“つながり”があふれる地域を目指して～」をテーマに講演をしていただいた。

また、小中学校の教職員向けに3月に発行する会報を添付しているのでご覧いただきたい。

そして、寄付金を活用し、子どもの権利条約ポスターを作成し、市内小中学校に配付した。ポスター掲示により啓発活動につなげたい。

③ 令和5年度人権教育推進・人権啓発事業について（柴田）

学校と連携し、9月に人権講演会を開催し、31名の参加があった。

人権ミニフェスタでは、人権週間にちなみ5つのテーマで展示等を行った。小学校児童による人権標語や人権ポスターなどの展示を市内2会場で行ったほか、初めての取り組みとして「ひとりひとりが大きな力」をテーマに千葉県ユニセフ協会の協力のもと、パネル展示を行った。

また、各公民館と連携して人権講座を実施。今年度は、中央、周西、小糸、上総公民館で行った。周西公民館では「色とりどりの子どもたち～『普通の子はいない』をテーマに講演とグループトークを、小糸公民館では発達障害児の理解・支援についての講演を、上総公民館では千葉県人権センター会員である講師による同和問題の講義を行った。

④ 令和5年度上総公民館の人権事業について（森本副館長）

地域住民交流教室を、同和問題、性別の多様性、障がい者の就労支援と、生活と密接に関わるテーマで3回実施した。

また、上総子ども人権（ふれあい）教室を上総小学校と連携して4回実施した。コロナ禍により実施できなかった移動学習を再開し「そなエリア東京」と「東京都水の科学館」へ行った。また、第4回では、下町自治会の協力により、竹うまやベーゴマ、けん玉など、むかし遊びを体験した。次年度も上総小学校に協力をいただいて連携を取りながら進めたい。

〈質疑応答〉

なし

（4）協議事項（事務局より説明）

① 令和6年度下町集会所の管理運営について（平野）

運営委員会を2回、草刈を2回実施する。管理経費については、令和5年度と同様の内容で予算を執行する予定。

② 令和6年度学校人権教育推進事業について（織本）

学校人権教育推進委員会を2回実施する。また、学校人権教育研究協議会を1回生涯学習文化課と共催する。そして、会報「みんなちがってみんないい」を2回発行し、会報の中で教員の実践紹介を継続する。

さらに、中学校の合同生徒会が15周年を迎えるため、記念式典を予定している。

その他、人権講座やユニセフ資料の案内を市内小中学校に紹介していく。

③令和6年度人権教育・人権啓発事業について

人権問題学習講座について、学校人権の資料と期日が異なるが、講師の都合により決める予定である。内容は、子どもの権利に関わるテーマを考えている。

人権ミニフェスタは、令和6年度も12月の人権週間にちなみ、生涯学習交流センターと上総地域交流センターで展示を行う予定。

各公民館の人権講座や市民活動支援課と共催の人権講演会は、令和6年度になってから決定する。

〈資料修正〉

・28ページ 令和6年度人権教育推進事業計画案（生涯学習文化課）

（2）人権ミニフェスタ2024【展示内容】のうち、

学校名の訂正 誤：久留里小学校→正：上総小学校

（5）その他（平野）

下町集会所のあり方について

第1回下町集会所運営委員会では、下町自治会に市の方針を公表し、自治会との協議を開始することを承認していただき、令和5年5月28日に第1回自治会との意見交換会を実施した。その際の意見等は資料のとおり。

前田委員長：

令和5年度の管理運営費の報告を見ると、今の経費では自治会で集会所を維持していくことは難しい。電気代だけで自治会費を使い切ってしまう。電気代の見直しなど市で考えてほしい。

また、同和の問題をなかったことにしてはいけない。現在空き地になり、荒れてしまっている旧居住地に石碑を建て公園にするなど整備してはどうか。

平野：

現地を見に行ってみたいと思う。また、人権に関する事業は、集会所がどのような形態になっても継続して実施していく。

以 上